

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	01 市民と行政とのパートナーシップの構築
中項目	
小項目	01 市民参画促進、支援のための仕組みづくり
実行項目	03 まちづくりを支える人づくり

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	3	・消防関係の専門知識・技能の活用	・消防に関する高度な専門的な知識・技能を消防職員及び消防団員の教育訓練時の講師として、また、市民に対する防火指導等の指導者として活用できる体制の整備を進める。	行動計画		・対象事業の計画案の策定	・対象者リストの収集	・協力の要請	・実施		完了
					実績		・消防大学校、消防学校への入校 ・救命指導講習会等の開催	・消防大学校、消防学校への入校	・消防大学校、消防学校への入校	・消防大学校、消防学校への入校	・消防大学校、消防学校への入校	
					平成22年度取り組み実績		・平成22年度は、消防大学校へ2名、京都市消防学校へ2名、府立消防学校へ職員8名、団員7名入校を入校させた。 ・府立消防学校へ講師として1名を派遣した。					

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	01 市民と行政とのパートナーシップの構築
中項目	
小項目	01 市民参画促進、支援のための仕組みづくり
実行項目	04 ボランティア、NPO等行政と協働して取り組みを行っている市民・団体の活動支援

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	予防課	6	・自主防災組織との連携と活動支援	・災害支援対策として協働して取り組みを行っている市民団体等を把握し、自主防災組織等の設立及び育成について関係部署と調整を図り、活動支援体制等の協力体制の確立を図る。	行動計画		・現状把握と検証					完了
					実績		・自主防災組織の結成 ・防災講演会等の開催	・各種訓練の実施	・消防活動支援隊の発足 ・防火、防災訓練の実施に伴う指導強化			
					平成22年度取り組み実績							

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	01 市民と行政とのパートナーシップの構築
中項目	
小項目	02 広報・広聴の充実
実行項目	01 広報機能の充実

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	予防課	14	・消防ホームページの充実強化	・防火に関する資料等を広報紙やホームページに掲載して、火災予防意識の向上を図っている中で、災害情報等内容を充実し市民に提供する。	行動計画		・検討見直し	・実施				完了
					実績		・最新情報の提供 ・ホームページ用申請届出書類の整理	・消防広報委員会による素案の策定	・最新情報の提供			
					平成22年度取り組み実績							

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	01 市民と行政とのパートナーシップの構築
中項目	
小項目	02 広報・広聴機能の充実
実行項目	02 広聴機能の充実

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消 防 本 部	予 防 課	7	・地域、事業所における防火指導	・防火の推進を図るため、地域及び事業所において実施している消火器、消火栓の取扱い訓練等について、防火意識の更なる向上のため、市民ニーズを把握し、指導内容の見直しを行う。	行動計画		・実態の把握 ・指導内容の見直し	・実施				完了
					実績		・イベントでの総合的な訓練や防火指導の実施 ・査察時の指導の充実強化	・指導の充実強化 ・訓練内容の検討	・防火防災知識の普及指導 ・訓練の継続実施			
					平成22年度取り組み実績							

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	01 市民と行政とのパートナーシップの構築
中項目	
小項目	03 積極的な情報公開
実行項目	01 公正で透明な市政の推進

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	3	・防火、救急等の情報提供の推進	・防火、救急等の適正な指導を研究する。	行動計画		・対象事業の計画	・対象事業の計画	・実施			完了
					実績		・講習会等募集情報の提供	・効果的な情報提供	・最新情報の提供			
					平成22年度取り組み実績							

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	01 市民と行政とのパートナーシップの構築
中項目	
小項目	03 積極的な情報公開
実行項目	04 審議会、委員会等の情報公開、出資法人等の情報公開の推進

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防署	6	・京田辺市水防協議会等の情報公開	・京田辺市水防協議会等における市民の安全・安心に関する情報の公開を推進する。	行動計画		・検討	・検討	・検討	・検討	・実施	完了
					実績		-	・安全・安心に関する情報提供				
					平成22年度取り組み実績							

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	02 より質の高い行政サービスの提供
中項目	
小項目	01 窓口サービスの向上
実行項目	01 利用しやすい窓口の整備・充実

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	6	・利用しやすい窓口の整備	・事務室が階上であることから、老若男女や障害のある方でもわかりやすい方法を導入する。	行動計画		・検討	・実施				完了
					実績		・職員指導の実施 ・職場環境の検討	・職場環境の検討	・市民に来庁しやすい消防庁舎の検討	・市民が来庁しやすい消防庁舎の実施	・市民が来庁しやすい消防庁舎の実施	
					平成22年度取り組み実績		・玄関インターホンで受付し、階上に上がれない来庁者に対しては1階食堂を使用して対応した。					

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	02 より質の高い行政サービスの提供
中項目	
小項目	02 電子自治体の推進
実行項目	02 地域情報化の推進

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	通信指令室	4	・災害発生時における通信手段の見直し	・水防事案等災害発生時における誰もがわかりやすい連絡通信手段について、防災関係部と協議を図っていく。	行動計画		・検討	・検討	・検討	・検討	・実施	完了
					実績		・災害連絡表の見直し	・災害連絡表及び連絡結果表の一部変更	・メールによる連絡体制の検討	・メールによる連絡体制を実施	・メールによる連絡体制を実施	
					平成22年度取り組み実績						・災害連絡表に基づいてメールによる連絡を実施した。	

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	03 効率的な行財政運営
中項目	02 簡素で応答性の高い柔軟な組織
小項目	01 簡素でわかりやすい組織
実行項目	02 外郭団体等の支援のあり方の見直し

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	予防課	6	・京田辺市危険物安全協会等の見直し	・京田辺市危険物安全協会、京田辺市自衛消防隊、京田辺市LPガス保安連絡協議会、京田辺市自主防災組織を将来的に統合して、防火・防災活動が円滑に推進できるよう組織の強化に努める。	行動計画		・検討、見直し	・検討、見直し	・実施			完了
					実績		・連絡体制の強化	・連絡体制の確立 ・育成強化	・各組織体制の確立 ・防火防災活動の継続強化	・防火防災活動の継続強化	・自主防災組織の育成指導 ・災害訓練の強化	
					平成22年度取り組み実績		・新たに設立した自主防災組織の育成指導強化と災害に適応した訓練等の指導強化に努めた。					

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	03 効率的な行財政運営
中項目	02 簡素で応答性の高い柔軟な組織
小項目	01 簡素でわかりやすい組織
実行項目	03 審議会等の見直し

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防署	8	・水防協議会等の見直し	・京田辺市水防協議会等類似する協議会等の整理、統合を図り、女性委員の登用を含めた委員の見直しを進める。	行動計画		・検討	・関係例規の改正	・実施			その他
					実績	・条例改正	-	-	-	-	-	
					平成22年度取り組み実績		-					

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	03 効率的な行財政運営
中項目	04 財政の健全化
小項目	01 財政健全化計画の策定
実行項目	02 歳出の削減、見直し

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	32	・各種記念品の見直し	・消防関係の式典等における記念品の見直しを行う。	行動計画		・検証、見直し	・実施				完了
					実績		・市長査閲記念品の廃止 ・出初式記念品の一部廃止	・出初式記念品の廃止				
					平成22年度取り組み実績							
消防本部	消防総務課	33	・施設管理業務委託の一括契約による経費の節減	・消防庁舎等における施設管理業務について、見直しを進める。	行動計画		・市役所との一括契約の検討	・実施				完了
					実績		-	・玄関マットを賃貸契約を解除	・寝具を長期契約に変更	・庁舎清掃を長期契約に変更		
平成22年度取り組み実績												

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	03 効率的な行財政運営
中項目	05 事務事業の効率化、適正化
小項目	02 事務事業の整理、合理化
実行項目	01 事務事業の整理、合理化

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	30	・消防の広域化の推進	・消防の広域化による出動体制、通信指令の共同化の運用を進める。	行動計画		・現状の検証	・問題点の解消と方向性の検討	・実施の検討	・共同化、広域化による共同運用		その他
					実績	・検討	・検討 ・情報の収集	・検討 ・情報の収集	・消防救急無線デジタル化整備調査の検討	・消防救急無線デジタル化整備調査の実施	・消防救急無線デジタル化整備の再検討	
					平成22年度取り組み実績		・南部ブロック消防広域化等検討会議を3回実施し、消防救急無線デジタル化整備の再検討を行った。					
消防本部	消防総務課	31	・事務事業の見直し	・ISO14001などを目標値に、事務事業の見直しを進める。	行動計画		・見直し検討	・見直し検討	・見直し検討	・見直し検討	・実施	完了
					実績		・環境にやさしい消防活動機材の使用を検討	・消火薬剤を環境対策済みのものを購入	・消防団用の小型ポンプの変更	・K E Sの取得 ・消防団用の小型ポンプの変更	・消防団用の小型ポンプの変更	
					平成22年度取り組み実績		・消防団用の小型ポンプの真空ポンプを、オイル補給式から真空オイルレスに2台更新をした。					

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	03 効率的な行財政運営
中項目	06 補助金等の適正化
小項目	
実行項目	01 補助金等の見直し

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	104	・消防関係助成金等の見直し	・助成金等の活用結果の報告制度等を図り、ホームページ等にて公表する。	行動計画		・見直し検討	・見直し検討	・見直し検討	・実施		完了
					実績		・5%減額	・5%減額	・見直し実施			
					平成22年度取り組み実績							
消防本部	消防総務課	105	・京都府消防協会綴喜支部、各種消防長会等負担金の見直し	・京都府消防協会綴喜支部、各種消防長会等負担金の見直しを行う。	行動計画		・検討					完了
					実績		-	・検討	・見直し実施			
					平成22年度取り組み実績							
消防本部	消防署	106	・消火栓用器具整備費用の助成に係る補助金の見直し	・消火栓用器具整備費用の助成に係る補助金の見直しを行う。	行動計画		・現状の検証	・要綱の整備	・実施			完了
					実績		-	・要綱の全部改正	・見直し実施			
					平成22年度取り組み実績							

新京田辺市行政改革大綱の項目	
大項目	03 効率的な行財政運営
中項目	07 職員定数・給与等の適正化
小項目	01 定員管理の適正化
実行項目	01 定員管理の適正化

所管		実行プログラム			区分	具体的な取り組み						進捗状況
部	課	コード	項 目	概 要		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
消防本部	消防総務課	3	・定員適正化計画の策定と消防事務受託に伴う職員定員管理の適正化	・消防組織を見直し、消防活動等消防業務の有効・適切な配置を行う。 ・消防事務を受託していることに伴い、市町村合併等に向けた職員の雇用形態や減員対策等を検討する。	行動計画	・組織の見直し ・配置人員の見直し	・組織改正 ・受託職員の減員策等の検討					完了
					実績		・三交替勤務の実施	・三交替勤務の実施	・救急救命士の増員	・救急救命士の増員	・救急救命士の増員	
					平成22年度取り組み実績		救急救命士1名の養成を行い、常時救命士が乗車し、救急活動を行える組織体制へと強化した。					